

緊急経済・雇用対策関連予算案の概要

- 迅速・的確な経済・雇用対策の実施 -

経済・雇用情勢が厳しさを増す中、市内経済の安定と市民生活を守るため、積極的な緊急経済・雇用対策を講じることが求められています。

本市では、昨年10月に対策本部をいち早く設置し、公共工事の前倒し発注や中小企業の資金繰り支援を柱とした平成20年度12月補正予算を編成するなど、必要な対策を迅速に実施してきました。

今後も、地域経済対策としての即効性や波及効果がある事業に加え、将来的に必要な施策を切れ目なく実施するため、平成20年度2月補正予算を編成し、12月補正予算から平成21年度当初予算まで連続する、いわゆる15ヶ月予算として、以下の方針に基づいた本格的な緊急経済・雇用対策関連予算案を編成しました。

1 緊急経済・雇用対策の基本方針

自動車及び半導体産業等の急速な減産が素材産業へ波及することが懸念される中、企業の業績予想も全分野で厳しい見方が強まっています。

このような経済状況の下、本市では地域の産業経済及び雇用を支えるため、中小企業から要望が強い融資制度の拡充や公共事業の前倒しによる実需創出、市民生活安定のための新たな雇用の創出などを行い、国の対策による財源や事業も積極的に活用しながら、地域の実情に応じた経済・雇用対策に迅速かつ的確に取り組んでいきます。

2 対策の柱

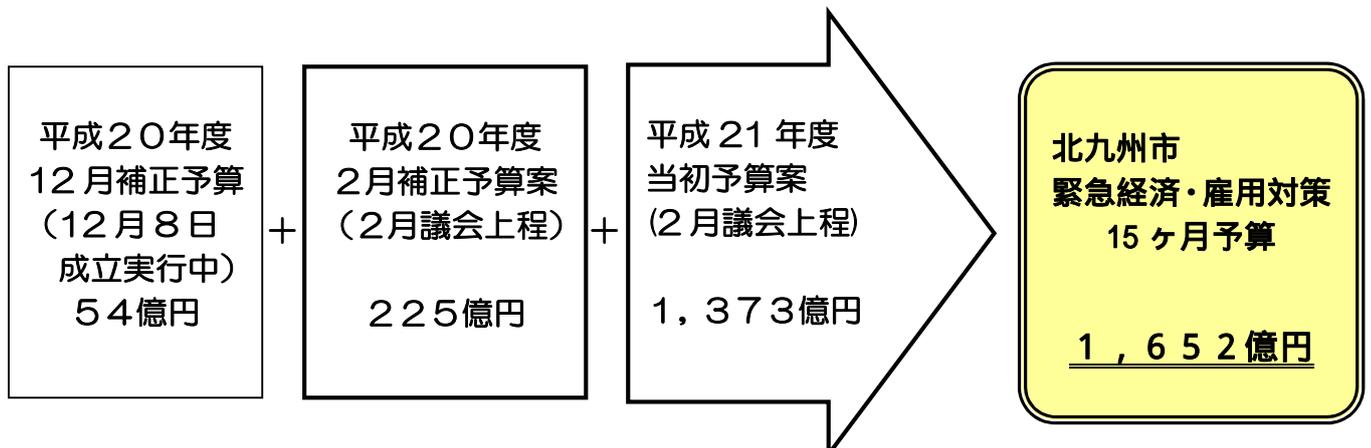
緊急経済・雇用対策を講ずるにあたり、以下のとおり対策の柱を立てました。

区分	対策の柱
経済対策	中小企業への支援、公共事業等の実施、消費拡大・にぎわいの創出、民間投資の推進
雇用対策	雇用創出、就業支援、人材育成
重点施策の前倒し実施	環境モデル都市、中心市街地活性化

3 平成21年度 緊急経済・雇用対策関連予算案

～ 総額 1,652億円の 15ヶ月予算 ～

「経済対策」、「雇用対策」及び「重点施策の前倒し実施」



北九州市緊急経済・雇用対策【主要施策】～総額1,652億円の15ヶ月予算～

対策の柱

()内は再掲
事業込みの金額

	平成20年度12月補正予算	平成20年度2月補正予算	平成21年度当初予算	
経済対策	◆中小企業への支援 ○中小企業融資 1,000百万円	○建設業総合対策事業 27百万円	○中小企業融資 62,530百万円 ○中小企業資金繰り総合対策事業 10百万円	64,321百万円
	◆公共事業等の実施 ○国の1次補正に呼応した追加(道路、街路、学校耐震補強等) 3,852百万円 ○緊急実需対策(市単独) 500百万円	○国の2次補正に呼応した追加(道路、街路、公園、港湾等) 4,662百万円 ○地元中小企業対策等(市単独) 992百万円	○公共事業(投資的経費) 64,615百万円 ○維持補修 8,905百万円	83,528百万円
	◆消費拡大・にぎわいの創出	○定額給付金事業 15,930百万円 ○子育て応援特別手当支給事業 616百万円	○コンベンション開催助成金制度 48百万円	16,963百万円
	◆民間投資の推進		○環境・エネルギー対策資金【再掲】 2,000百万円 ○環境・エネルギー分野の企業誘致推進事業 5百万円	32百万円 (2,032百万円)
雇用対策	◆雇用創出 ◆就業支援	○緊急雇用創出事業 198百万円 ○若年者就業促進事業 7百万円 ○(仮称)西部地区就業支援センター運営事業【一部再掲】 40百万円	○若年者就業促進事業 60百万円 ○再就職者向け合同会社説明会 11百万円 ○北九州市障害者就労支援センター事業 22百万円 ○(仮称)ひとり親家庭の父母のための合同企業面談会 5百万円 ○再就職トータルサポート事業 27百万円	198百万円 130百万円 (146百万円)
	◆人材育成	○求職者を対象とした就職活動を強化するためのスキルアップ研修事業 16百万円		44百万円
	重点施策	◆環境モデル都市	○省エネ型照明器具整備事業(中学校)【再掲】 33百万円 ○エコツアーガイドブック作成事業 9百万円	
◆中心市街地活性化		○小倉都心賑わいづくり 10百万円 ○黒崎地区中心市街地まちづくり応援事業 10百万円		20百万円
	54億円	225億円	1,373億円	

4 主な施策概要

経済対策

(1) 中小企業への支援 64,321百万円

拡充・実施済み【12月補正】

①中小企業融資【産業経済局】 1,000百万円

拡充【2月補正】

②建設業総合対策事業【産業経済局】 27百万円

《概要》厳しい経営環境にある建設業者に対して、経営革新や新分野への進出等の取り組みを総合的に支援する。

拡充

③中小企業融資【産業経済局】 62,530百万円

《概要》中小企業の事業に必要な資金を融資し、経営基盤の安定・強化を支援するため、前年度当初予算より179億円増額し、十分な貸付枠を確保する。

- ・緊急経営安定資金 H20：12億円 → H21：257億円
- ・(新)環境・エネルギー対策資金 H20：0 → H21：20億円

新規

④中小企業資金繰り総合対策事業【産業経済局】 10百万円

《概要》平成20年11月に開設した「緊急資金繰り相談窓口」での相談対応を中心に、厳しい環境にある中小企業の資金繰りを総合的に支援する。

(2) 公共事業等の実施 83,528百万円

国の補正予算に適切に対応するとともに、市の単独事業を加え、切れ目なく公共事業等を実施する。(20年度12月補正、2月補正分【合計100億円】)

①国の1次補正に呼应した公共事業の追加【12月補正】 3,852百万円

②緊急実需対策【市単独】【12月補正】 500百万円

③国の2次補正に呼应した公共事業の追加【2月補正】 4,662百万円
(地域活性化・生活対策臨時交付金事業を含む)

④地元中小企業対策等【市単独】【2月補正】 992百万円

(3) 消費拡大・にぎわいの創出 16,963百万円

新規【2月補正】

①定額給付金事業【総務市民局】 15,930百万円

《概要》生活支援と地域消費の拡大を図るため、広く市民に給付金を給付するもの。

新規【2月補正】

②子育て応援特別手当支給事業【子ども家庭局】 616百万円

《概要》幼児教育期の子育てを支援するため、平成21年2月1日現在、小学校就学前3学年（平成14年4月2日から平成17年4月1日生まれまでの子）の第二子以降の子に特別手当を支給する。

拡充

③コンベンション開催助成金制度【産業経済局】 48百万円

《概要》コンベンション誘致を強化し、さらなる集客を図るため、助成金制度を拡充するもの。

(4) 民間投資の推進 32百万円（再掲事業込み 2,032百万円）

新規

①環境・エネルギー対策資金【産業経済局】 2,000百万円

【(1)中小企業への支援③中小企業融資から再掲】

《概要》省エネ設備等を導入する企業等への融資枠を60億円新設する。

新規

②環境・エネルギー分野の企業誘致推進事業【産業経済局】 5百万円

《概要》本市が有する環境ブランドを活用し、環境配慮型製品製造や再生可能なエネルギー創出など、環境・エネルギー分野の企業誘致を推進する。

雇用対策

(1) 雇用創出 198百万円

新規【2月補正】

①緊急雇用創出事業 198百万円

《概要》国の第2次補正予算で成立した「緊急雇用創出事業」を活用して、市の委託事業などにより、短期雇用を創出する。

※雇用創出人数166人（うち新規雇用の失業者156人）

(2) 就業支援 130百万円（再掲事業込み 146百万円）

新規【2月補正】

①（仮称）西部地区就業支援センター運営事業【産業経済局】 40百万円

【(2)公共事業等の実施③国の2次補正に呼応した公共事業の追加から工事費のみ再掲】

《概要》「若者ワークプラザ北九州」のサブセンターと国の施設である「八幡西高齢者職業相談室」を一体的に整備し、各年齢層に応じた支援を総合的に実施するもの。

拡充

②若年者就業促進事業【産業経済局】

67百万円

(うち2月補正分：7百万円)

《概要》「若者ワークプラザ北九州」の利用時間延長、休日開館を実施するとともに、対象年齢を引き上げ、事業の拡充・強化を図るもの。

拡充

③北九州市障害者就労支援センター事業【保健福祉局】

22百万円

《概要》障害のある人の一般企業への就職を支援する「障害者就労支援センター」について、職場適応援助担当者(ジョブコーチ)を新たに配置し、機能を強化することにより、雇用の促進と職場定着の一層の推進を図る。

拡充

④再就職向け合同会社説明会【産業経済局】

11百万円

《概要》求職者が1日で多くの企業の説明を聞くことができ、就業促進策の中でも効果が高い合同会社説明会を実施する。

新規

⑤(仮称)ひとり親家庭の父母のための合同企業面談会【子ども家庭局】 5百万円

《概要》就職が困難なひとり親家庭の父母の就業と自立を支援するため、ひとり親家庭に理解を示す複数の企業への就職の機会を提供する。

(3)人材育成

44百万円

新規【2月補正】

① 求職者を対象とした就職活動を強化するためのスキルアップ研修事業【産業経済局】

16百万円

《概要》解雇された非正規労働者などを対象に、就職のインセンティブとなる資格取得を前提としたスキルアップ研修を実施し、就職活動の幅を広げることにより再就職を支援するもの。

拡充

②再就職トータルサポート事業【産業経済局】

27百万円

《概要》高齢者就業支援センターで実施しているキャリアカウンセリングの利用時間を延長する。併せて、能力開発として実施しているパソコン講座などの定員を増やし、再就職支援を強化する。

重点施策の前倒し実施

(1) 環境モデル都市 33百万円 (再掲事業込み 74百万円)

新規【2月補正】

①省エネ型照明器具整備事業(中学校)【教育委員会】 33百万円

【(2)公共事業等の実施④地元中小企業対策等から再掲】

《概要》中学校7校の教室照明器具をHf管(省エネ型照明器具)に取り替えることで、電気代の削減及び照度のアップを図るもの。

新規【2月補正】

②エコツアーガイドブック作成事業【環境局】 9百万円

《概要》低炭素社会に向けた先駆的なまちづくりを紹介する「エコツアーガイドブック 環境まちづくり編」を作成する。また、海外視察対応のための外国語版を作成する。

(2) 中心市街地活性化 20百万円

新規【2月補正】

①小倉都心賑わいづくり【建築都市局】 10百万円

《概要》小倉都心部で様々なロボットと触れ合えるイベントを開催し、回遊性の向上と賑わいの創出を図るとともに、ものづくりの街「北九州市」をアピールし、都市のイメージアップを図る。

新規【2月補正】

②黒崎地区中心市街地まちづくり応援事業【建築都市局】 10百万円

《概要》「黒崎地区中心市街地活性化協議会」内にまちづくりをマネジメントする専門家を配置し、地域に密着したサポートを行うことにより、黒崎地区の課題である低未利用地や空きビルの活用などを促進し、中心市街地の活性化に向けた取り組みをさらに進める。

緊急雇用創出事業一覧【平成20年度2月補正分】

番号	業 務 内 容	所管局	事業に従事する 全労働者数(人)	
				新規雇用の 失業者数
1	施設の落書き消去や繁華街の清掃等	総務市民局 環境局	42	42
2	求人の開拓	産業経済局	5	5
3	門司港レトロ観光列車の運行時の警備	産業経済局	13	12
4	放置竹林等の整備	産業経済局	12	10
5	自然海浜等の清掃	産業経済局	15	15
6	里道等法定外公共物の現地調査	建設局	10	8
7	公園内の側溝清掃、しゅんせつ	建設局	11	11
8	臨港道路の草刈、樹木剪定等	港湾空港局	30	25
9	応急手当の普及啓発	消防局	8	8
10	博物館収蔵資料のデータベース作成	教育委員会	20	20
合 計			166	156